



クラブ活動の再開について・・・

すでにニュース等で知っている人も多いと思いますが、大阪府における緊急事態宣言が6/20(日)まで延長されることになりました。学校における感染予防対策は、これまで同様継続して行います。これから暑くなりますので、授業中の水分補給も遠慮なくしてください。また、体育の授業などで、息がしんどくなるような活動の時はマスクをはずしてもかまいません。

今回豊中市教育委員会からは、クラブ活動について「原則は中止だが、公式戦やコンクール等の出場や、生徒の実態、学校における感染リスク等の状況を見て、学校が可能と判断した場合は、感染拡大防止対策を徹底したうえで、実施することができる。ただし、活動は平日1時間以内、また感染リスクの高い活動は行わない。」(公式戦、コンクール前は土日祝も2時間以内で実施可)という内容が示されました。十八中では、すべてのクラブで公式戦やコンクールがあるわけではありませんが、5月以降新たな感染が発生していない状況や、クラブ活動における心身のバランス調整や成長の意義をふまえ、明日6/2(水)の放課後に顧問と2,3年生が感染対策等、今後のクラブ活動について打合せをした後、6/3(木)からクラブ活動を再開する予定です。1年生は来週中にクラブ体験を実施する予定です。



昨年12月の小中交流会でのクラブ体験の様子↑

6月7日(月)は創立記念日です

1986年4月に十八中は開校しました。その創立記念日が6月7日なのはなぜでしょうか？創立30周年記念誌に次のように記されています。

1986年4月に十八中は開校しましたが、その4月の時にはまだグラウンドにはブルドーザーが入って工事をしていました。つまり、この時にはまだ校舎すべてが完成していませんでした。学校が始まって、工事は並行して続けられ、最後に残った施設であるプールが完成したのは5月末でした。校舎すべてが完成したことを受けて、「開校記念式典」を6月7日に開くことになりました。そこで、この日を「創立記念日」としたのです。



左の写真は85年ほど前の1936年(昭和11年)ごろの十八中の周辺の様子です。十八中は、開校前は山所池(やまんじょいけ)というため池でした。体育館のところにある池はその名残(なごり)ですね。写真で見ると、十八中のすぐ北の蛍ヶ池公園も池だったことがわかります。

阪急電車の開通(1910年(明治43年))とともに沿線に住宅が増えましたが、山所池の西側には田畑が広がっており、山所池は大切な水源だったようです。

写真の下の方に見えるのは蛍池小学校。1883(明治6年)年開校の豊中市で一番古い小学校です。右側のこんもりした山が現在の刀根山小学校(開校1969年(昭和44年))です。(写真=国土地理院 電子国土Webより)

保護者のみなさまへ…加藤山崎教育基金のご案内

公益財団法人加藤山崎教育基金から、奨学金事業の募集案内がきましたので、お知らせします。

○加藤山崎奨学金・・・文化、芸術、科学分野のいずれかで頑張る生徒を応援する奨学金

応募資格 : 小学5年生・中学2年生・高校2年生
前年度の評定平均4.3以上 などの基準あり
奨学金の金額 : 中学2年生の場合、3万円(1回限り)

○加藤山崎修学支援金・・・学習に意欲的な生徒の教育関係費を支援する修学支援金

応募資格 : 小学4・5・6年生・中学生・高校生
前年度の評定平均3.0以上 などの基準あり
修学支援金の金額 : 年額5~7万円(最大3年間)

※詳細についての問い合わせ先

公益財団法人加藤山崎教育基金 TEL 03-3417-2231
FAX 03-3417-2236
E-mail info@kyef.or.jp

※ 6月11日17:00が締切になっています。
申請される場合は、お早めに教頭または担任へご連絡ください。